

■ インターンシップ参加の流れ

インターンシップとは、自分の将来を考えるために、生徒が一定期間企業等で働くことを言います。「航空宇宙につながる仕事探究 & インターンシップ」は、高校生であればどの生徒でも参加できるインターンシップです。受入企業を、製造分野の中でも「航空宇宙産業」にしぼった特別編としての実施となり、普段なかなか関わることのできない現場での就業体験ができます。

■ 申込みの流れ

- 2月21日(月)までに………アスバシへ申込み
- 3月上旬……………アスバシより決定通知書発送
- 3月13日(日)…………事前学習への参加
- 3月21日(月)～25日(金)のうち1～3日間インターンシップ参加
- 3月27日(日)…………事後学習への参加

申込期限
2022年
2月21日まで

■ 事前事後学習

インターンシップ参加の前と後に、あなたの挑戦をバックアップします。
事前学習
3/13(日)午後



一緒に取り組んだ仲間と、
インターンシップでの体験を「マイチャレンジ」で振り返り、
4月から始まる新年度や将来に向けての準備をします。

事後学習
3/27(日)午後



事前・事後学習会場
事前学習: ウインクあいち 18階 1801
事後学習: ウインクあいち 12階 1208
名古屋市中村区名駅4丁目4-38(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩5分

主催 **あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム**

お問合せ先 **Asubashi**
〒456-0006 名古屋市熱田区下町8-5愛知私会館東館3F NPO法人アスクネット内
TEL: 052-881-4401 FAX: 052-308-3284
E-MAIL: jim@asubashi.jp WEB: https://asubashi.org/

申込方法

詳細をチラシ、WEB等で確認のうえ、以下の申込書にて学校の先生までお申みください。
学校を通さずに申込みをする場合は、右記のWEBサイトよりお申込みいただくか、申込書の情報をアスバシまでFAX、あるいはメールでお知らせください。ご不明な点は、アスバシまでお問い合わせください。

申込サイト <https://asubashi.org/post-2022>

メール jim@asubashi.jp FAX 052-308-3284



■ インターンシップ申込書（2月21日締切）

担当の先生のお名前	
学校名・学年	年 お名前 ふりがな
希望事業所名	第一希望 第二希望
希望理由	

◆「希望理由」をもとに選考しますので、想いや理由をしっかり記入してください。◆参加者の決定は、申込状況を踏まえて、希望理由及び事前・事後学習への参加可否により主催者 受託者が行います。必ずしも希望通りに参加できない可能性がありますのでご了承ください。◆第二希望まで書いて下さい。◆事前・事後学習に参加できない場合は、その旨を「希望理由」欄に記載してください。◆いただいた情報は本事業以外では活用しません。◆新型コロナ感染症の状況により内容が変更になる場合がございます。

■ オンライン探究フェア申込書（2月2日締切）

担当の先生のお名前	
学校名・学年 (高校生のみ)	年 お名前 ふりがな
参加URL送信 希望アドレス	属性 高校生 / 保護者 / 教員 / その他 ※該当するものをお選びください
当日知りたいことなど	

◆いただいた情報は本事業以外では活用しません。

▼期間
春休み期間中の1～3日間+2日間(事前／事後学習)

▼参加費：無料
受入先企業までの交通費、昼食代、
オンラインの場合の通信費は実費必要

▼対象生徒
2年生(新3年生)及び1年生(新2年生)
20名程度

参加費
無料

高校生対象

航空宇宙につながる 仕事探究 & インターンシップ 2022

あいち・なごや航空宇宙産業インターンシップ事業

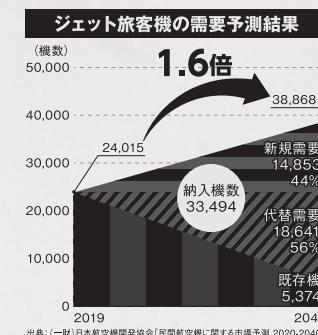
インターン
シップ
参加者募集

AERO SPACE PRESS

伸び続けている 航空宇宙産業のこれから

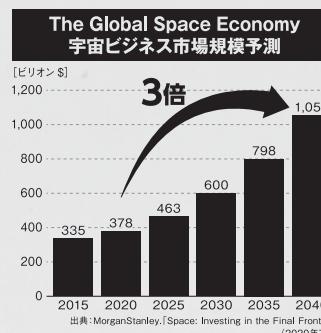
新型コロナウイルス感染症の影響により、人の移動が抑制され、航空旅客需要が減少したため、旅客機の製造に関わる会社は大きな打撃を受けました。しかし、世界規模のパンデミックは今回が初めてではありません。SARS(2003年)や新型インフルエンザ(2009年)が流行したときも、旅客機の需要は落ち込みましたが、収束後必ず回復してきました。世界規模の感染症禍を乗り越えて成長し続ける、航空宇宙産業の未来をご紹介します。

航空機の需要は これからも増え続けていく



新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、世界の航空機部品メーカーでは減産が相次ぎました。しかし、2024年には世界の航空旅客需要はコロナ前のレベルに回復し、その後はGDP成長率よりも高い水準で需要が伸びていくと予測されています。この動きに乗って、世界の民間航空機市場では、今後20年間で約1.6倍の新しいジェット旅客機の需要が見込まれています。航空機の製造が回復し始めた今、世界の航空機メーカーが成長に向けて再び動き出しています。

民間企業が宇宙開発を 主導する時代に？！



かつて宇宙開発は、NASAやJAXAなど国家機関が主導していました。しかし、今ではアメリカのSpaceXやAmazonをはじめ、多くの民間企業がロケットや人工衛星の独自開発を取り組み、宇宙開発に貢献しています。宇宙産業の世界的な市場規模は、2040年までの今後20年間で約3倍に拡大することが予測されており、今後も大きな成長が見込まれる産業です。

航空宇宙産業はこれからも成長を続ける業界です。飛行機やロケットには最先端技術が詰め込まれています。あなたはどんな人となるのを作りたいですか？オンライン探究フェアとインターンシップで、宇宙や空を自由に飛び回る夢を描きながら、日々汗を流し、知恵を絞る技術者たちの仕事ぶりや世界レベルの技術を間近で見てみませんか？

こんな人に参加してもらいたい

- 飛行機が好きな人
- ロケット開発に関わりたい人
- 進学して専門的な技術を学びたい人
- 航空宇宙の技術者や
- 研究者に興味がある人
- 好きなこと、やりたいことを見つけたい人
- 「探究」にビビッとした人
- 本気の企業と出会いたい人

インターンシップに参加した高校生の声

見たこともないような巨大な機械や職人さんの驚くべき旋盤さばき・・・！

社員さんが実際に溶接している姿を見て、職人はやっぱり違うなと思いました。

飛行機のことを話したいたら止まらない人がたくさんいて、みなさんとても楽しそうに仕事をしていたのが印象的でした。

